

# れんごう中越地協

第796号 2013.9.1  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含まれる



## 連合中越地協

### 第12回幹事会で当面事業を決定

#### 取り組みの報告確認し、年度最終事業を協議決定

連合中越は第12回幹事会を8月23日(金)18時30分から開催した。幹事会ではこれまでの取り組みを確認したほか、年度最終事業が決定された。

第12回連合中越幹事会は、7月22日以降の活動報告と年度末の9月期活動について協議決定した。矢島議長は挨拶で



「7月末の豪雨災害ボランティアに対して連合としても各組織の協力でき、組織としての役割を發揮できた。9

月末で地協会計年度末を迎えるが、諸課題を確認し、新年度の運動につなげていきたい」と述べた。主な報告事項は、S Jネット委員会体制と

### 生活保護制度の概要と課題」を学ぶ

生活困窮者支援モデル事業を行っている長岡パーソナルサポートセンターは、生活保護制度研修会を8月19日(月)に開催した。

生活保護受給者は、年々多くなり、今年5月末には215万3千人を超え、約60人に一人という割合となっている。パーソナルサポートセンターにも相談者が多く、制度を踏まえた支援対応が求められている。

こうした中、研修会には、パーソナルサポートセンターの支援員や県内のライフサポートセンター・コーディネーター・よりそ



S Jネット枠選出幹事の確認、組織拡大の取り組み、長岡市川東地区の災害ボランティア関係、自治体要望の取り組みや平和運動関係等を報告した。

続く審議事項では、第70回地協委員会に

関する件、第22回連合中越労働・教養・文化講座、ワークライフフォーラム in 長岡や各支部の取り組み等の事業を決定した。

秋田書店が漫画雑誌の読者プレゼントで景品数を増し掲載していた問題で、消費者庁が景品表示法違反で措置命令を出した問題であるが、あの「ドカベン」や「ブラックジャック」を世に送り、出版業界でも最

大手の企業でこれだけの不正が行われていることがとても信じられないことである▼そして、あろうことか、社内で不正をやめようと訴えた景品担当の女性社員を懲戒解雇していたというのだから、どこまでこの会社はブラックなのか。今回の消費者庁の調査で女性側の「罪をなすりつけられた」という主張が裏付けとなり、解雇撤回を求めて提訴する方向であり、当然の行動である▼女性が加盟する労働組合「首都圏青年ユニ

向、生活保護申請にあたる保護の内容や保護決定までの流れ等について講義を受けた。講義後には、事前に質問しておいた6項目への見解や参加者からの質問に答えていただいた。

連合中越地協 第3回支部代表者会議

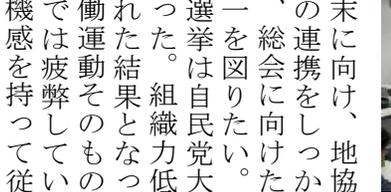
連合中越地協は、第3回支部代表者会議を8月24日(土)午前中に開催し、定期総会と年度末に向け各支部と協議した。

矢島議長は開催にあたり「今年度最後の代表者会議だが、9月末

の年度末に向け、地協と支部の連携をしっかりと行い、総会に向けた意思統一を図りたい。参議院選挙は自民党大勝となった。組織力低下が表れた結果となった。労働運動そのものが現場では疲弊している。危機感を持って従

来運動と地域に根ざした連合運動を進めていきたい」旨の挨拶を述べた。

会議では、最初に連合新潟定期大会や組織加盟報告、ワークライフフォーラム in 長岡等の日程を確認した。続いて、連合中越地協定期総会の手続き、議案審議幹事会や支部総会日程の把握と各支部の年度末決算の続きと報告ならびに次年度支部交付金ガイドラインを確認した。



次に、自治体要望、推薦議員との日常的連携、反貧困全国キャラバン対応、機関紙への



質上げ・一時金情報、活動予定・紹介・報告、地域よもやま情報、連合中越のホームページは <http://tyuuetu.net/> 連合中越のメールアドレスは [rengo.c@topaz.ocn.ne.jp](mailto:rengo.c@topaz.ocn.ne.jp)



議長 矢島良彦

「ニオン」によると女性は不正のあったプレゼント担当を4年以上努めていた。担当になった引き継ぎの際、不正を知り「一つの商品しかないのに、当選人数を10人にするのはおかしい」などと上司に訴えたが、「会社にいたかったら文句を言わずに黙って仕事しろ」と言われたという▼半ば恐喝まがいの環境下で仕事を続け、適応障害や睡眠障害を発症し、半年間休職していたが、休職中に難癖つけられ解雇通知が送られてきたという。あまりにも企業的身勝手と理不尽さに、開いた口がふさがらないのはこのことだろう。こんなブラックの企業は10倍返しで徹底的に世間からも糾弾してほしい。

「支部だより」順番等を確認した。また、参議院選挙に対する意見も出され、留意事項とした。

サラリーマン川柳(オレオレに 亭主と知りつつ 電話切る) (この脂肪 形状記憶に ならないか) (コンビニの 弁当置いて 妻遠出) (探し物 何探してたか 忘れてる)

サラリーマン川柳(墓場までいく道だけはゆずりあう)(体型が丸くなってもカド取れず)(パートから帰った妻に茶を入れる)(健康のバロメーターとタバコ吸い)

## 地区労福協懇親交流会

(兼:第22回連合中越「労働・教養・文化講座」)

聞いて得する労働金庫のお話し、聞かなきゃ損する総合生協のお話しが詰まった労働・教養・文化講座です。  
おいしい料理に飲み放題、昼間のごちゃごちゃ飛んでいけ、最後は楽しい抽選会♪秋の音色に浸り、職場を越えて交流しましょう!

**日時** 9月27日(金)  
18:00 開会(17:45 開場)

**会場** ホテルニューオータニ長岡

**参加費** ¥3,000円

**★労働・教養講座**

18:00 開会

18:05~ 総合生協・労働金庫からのお話

18:55~ ~小休憩~

演奏曲目は当日のお楽しみ♪  
すばらしい演奏で「秋」を  
音楽で感じましょう

**★文化講座**

19:00 静かに 静かに カンパイ!

19:00~19:30 クラシック演奏 (演奏者調整中)

19:30~元気に 元気に カンパイ!

20:45 閉会 ~帰りに楽しい抽選会~





長岡地区労福協(労働金庫・総合生協・連合中越)  
事務局:連合中越(0258-24-0515)

## 連合中越加盟単組紹介

—— 県職労長岡支部 ——

15

県職労長岡支部は長岡市、小千谷市、出雲崎町内にある新潟県の出先機関に勤務する職員で構成され、組合員数はおよそ800人です。

一般行政職場の長岡地域振興局、県立病院の精神医療センター、障害者福祉施設のコロニーにいがた白岩の里、試験研究機関の農業総合研究所や、近代美術館、歴史博物館、動物愛護センターなど、様々な職種の職場があり、季節ごとにレク活動を行って組合員同士の交流を図っています。2月の「スキーバスツアー」や8月の「長岡花火鑑賞会」は毎年大勢の参加があり、大変好評です。




第17回 長岡の中心市街地を流れる「柿川」を見つめて!

## 柿川周辺清掃と歴史探訪の集い

**日時**: 9月28日(土)  
9:00~12:00

**集合場所**: 南町公園(小雨決行)

**参加費**: 無料

**当日参加可、おにぎり・豚汁の昼食付き**

**持ち物**: お箸、おわん



### 柿川周辺清掃と歴史探訪の集いスケジュール

9月28日(土)

- 8:30 受付開始
- 9:00 集合・ミーティング
- 9:30 南町公園より4コースに分かれ「柿川周辺市街地」を清掃活動しながら史跡探訪(各コースで長岡郷土史研究会メンバーが解説)を行います
- 11:00 平和の森公園へ集結
- 11:10 郷土史研究会会長 今井雄介氏による「信濃川と中島」の講演
- 11:50 おにぎりや豚汁を食べて、解散



4コースに分かれて清掃活動。清掃中、郷土史研究会の先生が史跡の説明。  
郷土史研究会 会長の今井雄介氏による「信濃川と中島」講演。  
(詳しくは裏面をお読み下さい。)

### Massage

長岡の中心市街地を流れる「柿川」は、営々として人々の生活・歴史を支え、見続けてきました。私たちは、この「柿川」に様々な思いを寄せ、一人一人が思い思いの夢を馳せようと、個人・団体の浄財のみを頼りに、1997年10月から柿川清掃活動等を行ってきました。年々人の輪が大きくなってきました。  
柿川を覗き込み、河川の汚れを考える人・水生動植物のことを考える人・釣魚の楽しみや優雅な錦鯉の泳ぐ様子を夢見る人・川の果した産業や生活の歴史を思いおこす人・・・等々。  
市民一人一人が、「達った夢・思い」を「柿川」と語ろうではありませんか。多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。



問い合わせ先  
柿川周辺清掃と歴史探訪の集い事務局:  
特定非営利活動法人地域循環ネットワーク  
長岡市東蔵王2-1-10 市民生活工房内  
電話番号 0258-34-4450  
主 催: 柿川に親しむ会



\*清掃活動と史跡探訪の様子

※活動の運営のためにカンパをお願いします。

御氏名又は企業・団体名	〒
御案内・受領証送付先住所	〒
寄付口数 (1口¥1,000)	口 円
取扱者名	

\* 寄付金の領収書は事業終了後、事務局より郵便はがきにて送付させていただきます。

### 特別講演「信濃川と中島」～その時柿川は?!～

今井雄介氏プロフィール

小中学校の教員を歴任し、社会福祉関係の協力員。そして、現在は長岡郷土史研究会の会長として活躍中。  
「昔は、平和の森公園の所は信濃川の本流が流れていた時代があった。また、水道タンクのある付近は、川西と地続きであるという文献がある。」他にも面白い話が聞かれるか。お楽しみに

